

議事

(1) 子ども・子育て支援事業計画（素案）について

意見等	事務局等
<p>○年数回のことだが、発熱以上入院未満のケース対応が放課後児童クラブ運営で課題になっているので、病児保育で対応ができないか。ファミリー・サポート・センターの病児対応ではできない地域もある。</p>	<p>○急病は病院で受け入れるが、病児保育では受け入れられない。 ファミリー・サポート・センターで病児・緊急に対応している。提供会員が少ないため、対応できないケースはある。安心してサポートする為には、様々な課題がある。</p>
<p>○ファミリー・サポート・センターの提供会員は何名か。</p>	<p>○提供会員は30名程度。年齢的・体力的に元気な子どもについていけない会員もいる。医療や保育の知識がある方が提供会員になってくれればいいがなかなか難しく、交流会や勉強会をして安全に保育できるよう努めている。</p>
<p>○「保育士確保のための保育士就労支援事業を実施します」とあるが、予算確保は大丈夫か。</p>	<p>○予算確保に努力する。</p>
<p>○子育て支援事業の各表の単位がわかりづらい。統一できないか。</p>	<p>○国で決めている単位だが、わかりやすい補足を加筆する。</p>
<p>○一時預かり事業は、第1期と第2期の見込みが大きく異なる理由は何か。第1期計画でH22～26実績とH27の差が大きい理由は何か。</p>	<p>○H27からの実績を踏まえて第2期の見込み量を想定している。実績については、次回回答する。</p>
<p>○子育て短期支援事業は、見込み量が少なくないか。</p>	<p>○ショートステイの見込みは、利用者の中心である未就学児に実績の最大値をかけて算出している。人口は減少傾向だが、ニーズは高まることを想定している。</p>
<p>○障がい、発達障がいを分けて書く理由は何か。市民が見てわかるように説明を入れるなどで対応して欲しい。</p>	<p>○障がい、発達障がいでは、取り巻く状況が若干異なるので、あえて別にした。</p>
<p>○健康と障がいの間のグレーの子どもが最近が増えている。計画ではそこをしっかりと位置付けて欲しい。</p>	<p>○庁内で検討する。ただし、障がいに関しては、市の障がい児計画の分野であるため、現時点ではその計画と整合した記述になる。</p>
<p>○2歳児までは家庭で育てたいという親が多いと聞くが、2歳児から保育所に入所できないため</p>	<p>○待機児童はいない現状だが、特定の園を希望する場合に、入所できないケースは考えられ</p>

意見等	事務局等
<p>に、仕方なく2歳前から入所せざるを得ない状況を何とかして欲しい。</p> <p>○虐待について。県の方でも、子ども達がSOSの出し方について教育を受けているが、大人（母親）がSOSに気づかないケースが多い。2歳児等の小さなお子さんは言葉でSOSを発せないため、それを親や周囲の大人が気づく力を支援できるならやって欲しい。</p> <p>○妊婦健診のメニューに歯科健診を入れて欲しい。</p> <p>○他の児童クラブに通っている子どもから、「児童クラブに行きたくない、辞めたい」という声を聞いた。市にこうした情報は届いているか。市の方で、その辺をもう少し見て欲しい。</p>	<p>る。</p> <p>○内容について協議する。</p> <p>○健診内容に歯科健診は入っていないので、持ち帰り協議する。</p> <p>○今年4月からこれまでは届いていないが、保護者の声を把握するよう、意見箱の設置や保護者会に福祉課として参加していきたい。</p>

(2) 岩間第一幼稚園利用定員の変更について事務局より説明。

(3) その他

次回会議日程 令和元年12月予定。